

令和4年4月4日

住若海運株式会社の「SDGs宣言」策定支援について ～ 「とくぎんSDGsサポート」 ～

トモニホールディングスグループの徳島大正銀行は、SDGsの達成に取り組んでいるお客さまをご支援するため、「とくぎんSDGsサポート」^(注)を取扱いしております。

この度、本サービスを通じて、住若海運株式会社（徳島県板野郡、代表取締役 坂崎 誠一）がSDGs宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取組みに対する関心は高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出に繋がることから、多くの企業がSDGsへの取組みを推進しています。

当行では、今後も地域金融機関として、お客さまのSDGsへの取組みを支援するとともに、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

記

1. 企業概要

企業名	住若海運株式会社
所在地	徳島県板野郡松茂町笹木野字八山開拓 36-16
代表者	代表取締役 坂崎 誠一
業種	海運業

※SDGs宣言の詳細については別紙をご参照ください。

(注)とくぎんSDGsサポートについて

とくぎんSDGsサポートは、チェックシートに回答いただくことで、お客さまのSDGsへの取組み状況を客観的に診断し、当行がお客さま独自の「SDGs宣言」策定をサポートする法人さま向けのサービスです。

以上

(ご参考) 当行のSDGsへの取組状況については、ホームページで公開しております。

<https://www.tokugin.co.jp/about/region/sdgs.html>





住若海運株式会社 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組を行ってまいります。

2022年4月4日
住若海運株式会社
代表取締役 坂崎 誠一

SDGsの達成に向けた取組

◆ 環境への配慮

豊かな環境を次世代に繋ぐために、環境に配慮した海運事業を展開することで、より「安全・安心」な未来の実現に貢献してまいります。



【主な取組】

- ・運航の効率化を通じて、CO2排出量の削減に貢献
- ・海難事故による海洋汚染防止のための安全運航
- ・ペーパーレス化や冷暖房の調整を通じて、環境に配慮した活動を実施

◆ コンプライアンスの徹底

社内ルールや法令遵守を従業員一人一人が徹底することで、当社の企業倫理を向上させ、信用維持と共に地域社会の安全・安心に貢献してまいります。

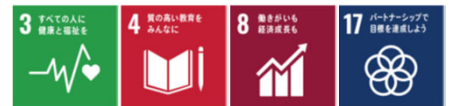


【主な取組】

- ・船舶の定例検査を適切に実施し、安心安全な運航を担保する
- ・就業規則の定期的な周知を行い、企業倫理を向上
- ・地域警察主催の各種講習への参加を通じ、従業員のコンプライアンス意識を高める

◆ 働きがいのある職場環境の提供

従業員一人一人が働きがいを持ち、働くモチベーションを高く保ちながら、自身の成長を感じられる職場環境の提供を目指します。



【主な取組】

- ・船員休暇制度(45日乗船に対し15日休暇)の採用
- ・船舶内でのインターネット環境を整備し、船員の余暇充実を図る
- ・資格試験や資格学校通学に対する補助金や支援を通じ、従業員の能力向上を図る
- ・ICTを導入し作業効率を図ることで、ワークライフバランスの充実を図る

◆ 地域貢献

事業活動や地域活動を通じて、地域社会に貢献し、地域社会にとって信任される企業を目指します。その取組により、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。



【主な取組】

- ・地域の出身者の積極的な採用
- ・地域の小中学校の生徒に対して、職業実習の提供及び協力
- ・地元スポーツクラブへのスポンサー活動

SDGsとは

Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称。「誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。(2015年9月に国連で採択)。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

